

地理空間情報の利活用について

-三重県における利活用例-

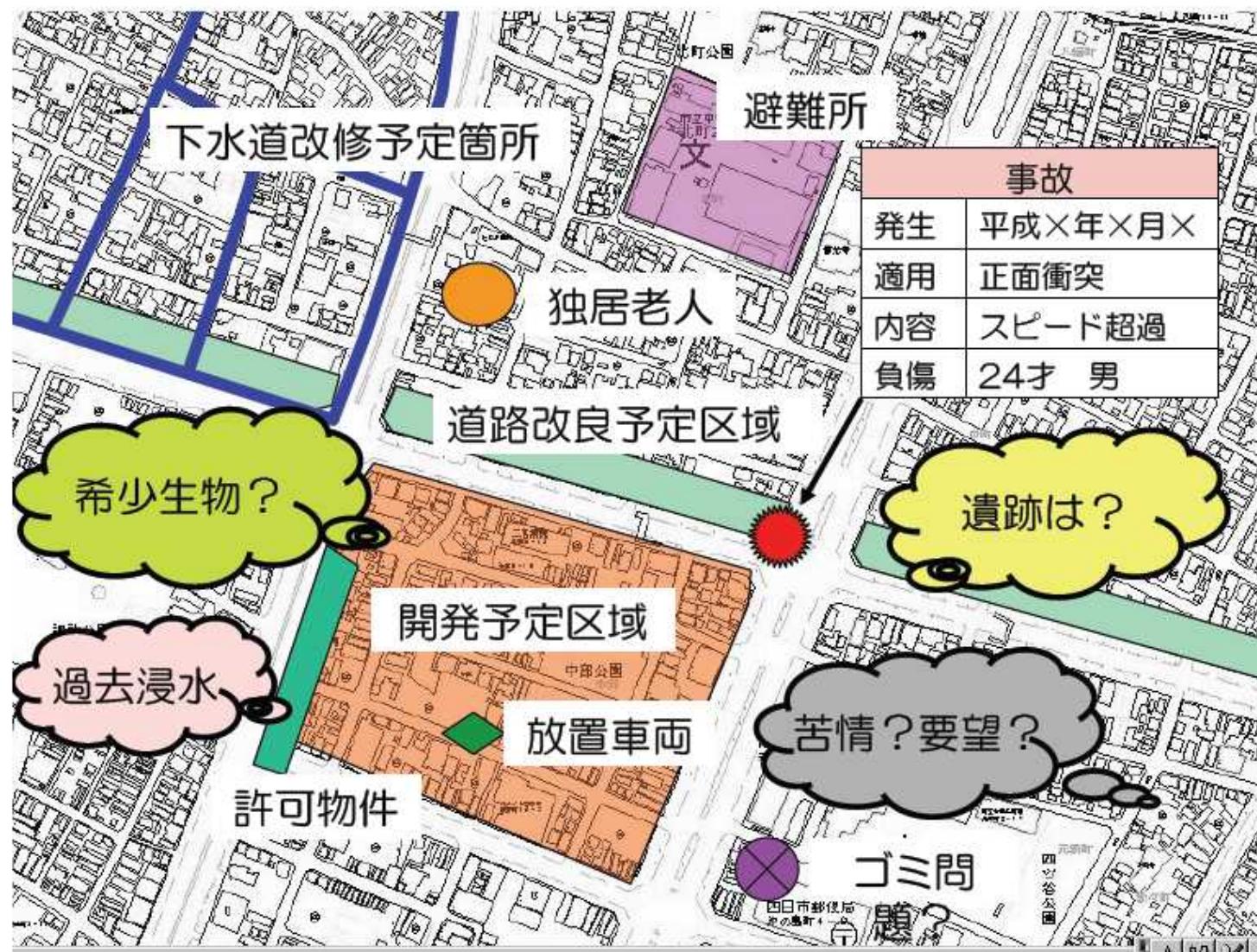
三重県 政策部 情報政策室

gis@pref.mie.jp

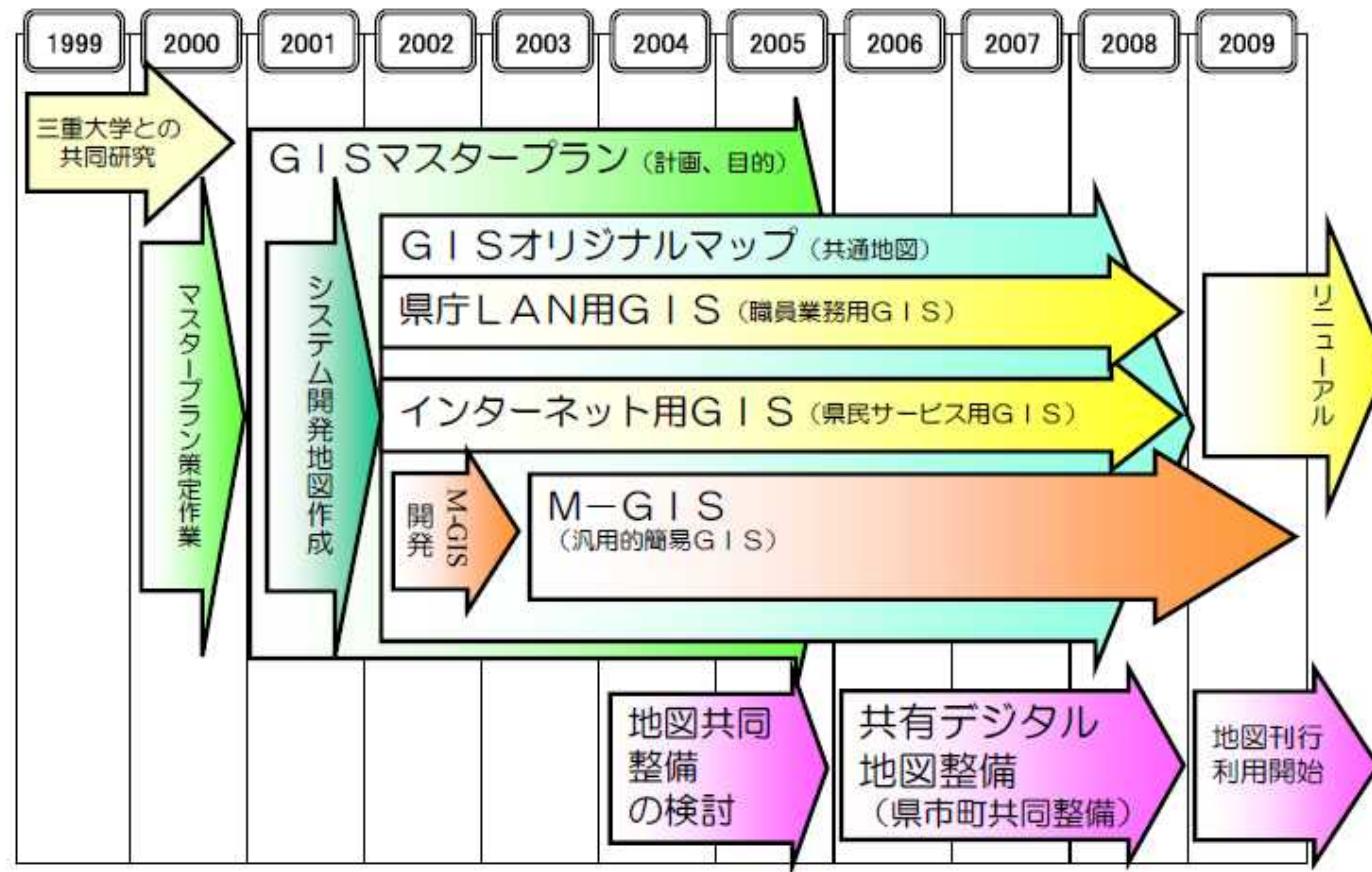
なぜG I S？！

- 行政業務の対象（人、モノ、情報）の**8割**は、位置や場所に関連している。（総務省報告書）
- G I Sは、位置や場所に関する情報を管理、共有、把握、分析、シミュレーション等を迅速に処理することが可能。





取り組み経緯



三重県GISマスター プランの策定

三重県G I Sのビジョン、目的、計画 (H13~H17)

- 効率的かつ計画的な三重県G I S整備推進のシナリオ
- 多くの自治体、企業、大学等で利用されています。



G I Sを誰でも利用できる「ネットワーク上の社会基盤（インフラ）」とすることが目的である。

具体的アクションとして、やるべきことを列記している。

<http://www.pref.mie.jp/JOHOS/plan/gis/index.htm>

何をしたいのか

実現したいこと

- 同じ地図の上に情報を整理し、共有
- 情報の整理は、みんなで効率良く



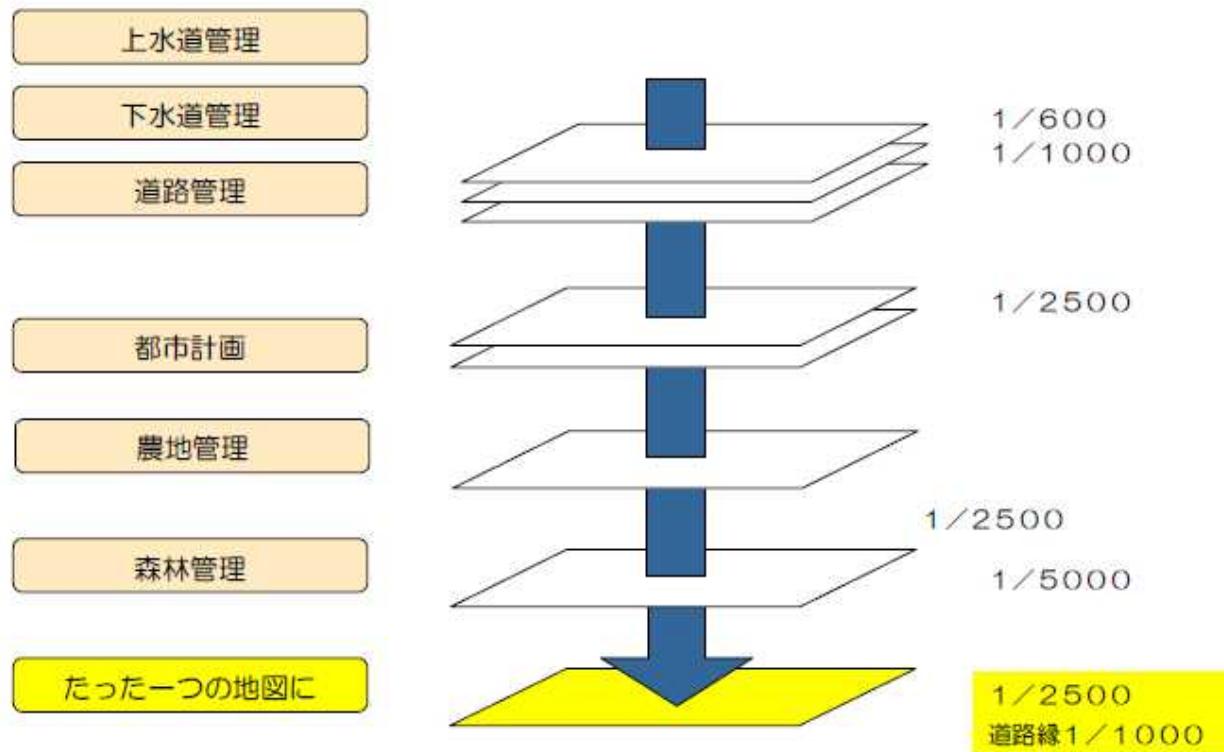
そのために、

- 一つの地図を作る（利用する）
- 整理するための道具としてGISを利用する

地図づくり



多くの用途での利用を目指して



特徴その1：縮尺混合

道路管理
縮尺：1/1,000



都市計画
縮尺：1/2,500



混合再整備

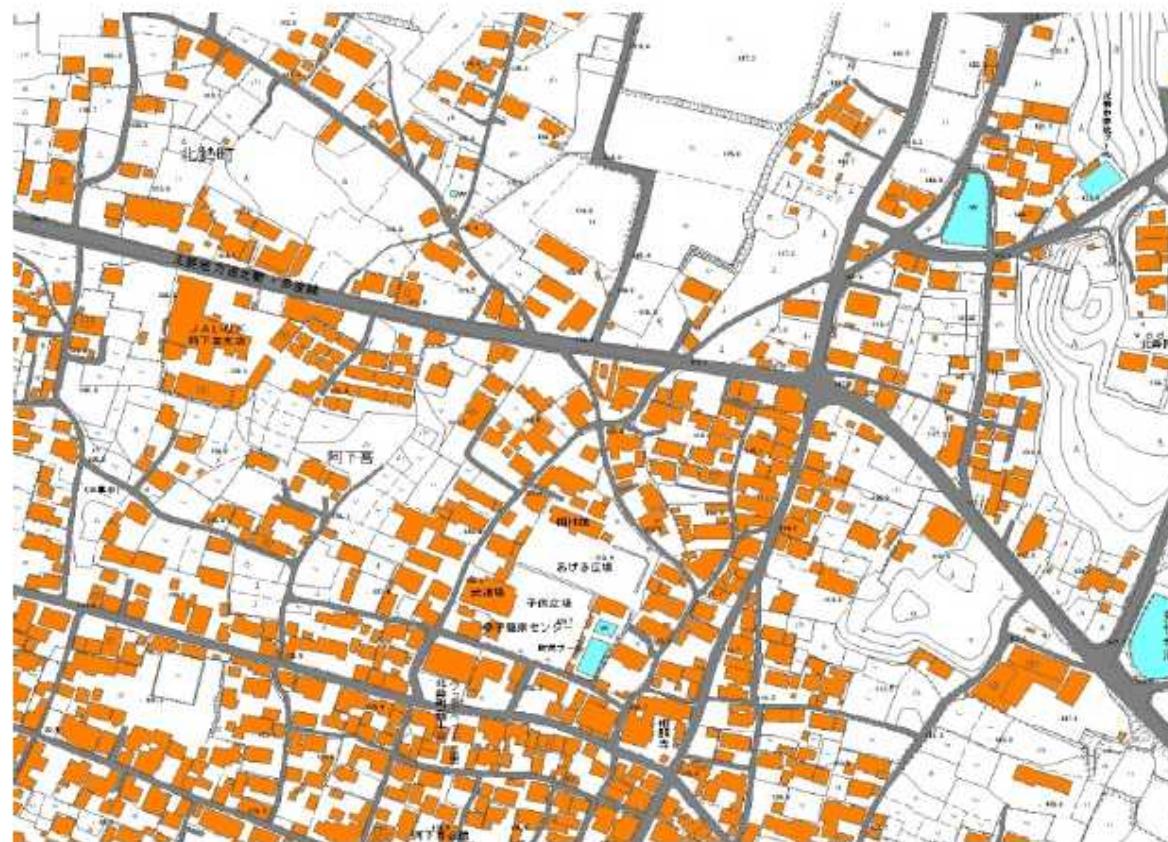
基盤となる地図

縮尺：道路縁1/1,000
地形図1/2,500
空中写真1/8,000



特徴その2：ポリゴンデータを作成

- ポリゴンデータなどの作成



特徴その3：簡易オルソを作成



GISの利用



三重県GISの目的、方向性

- ・事務の高度化・効率化
- ・迅速な意思決定

- ・県民の利便性向上
- ・高度な行政サービスの提供
- ・社会参加機会の拡大

行政

県民

三重県
G I S

企業

NPO

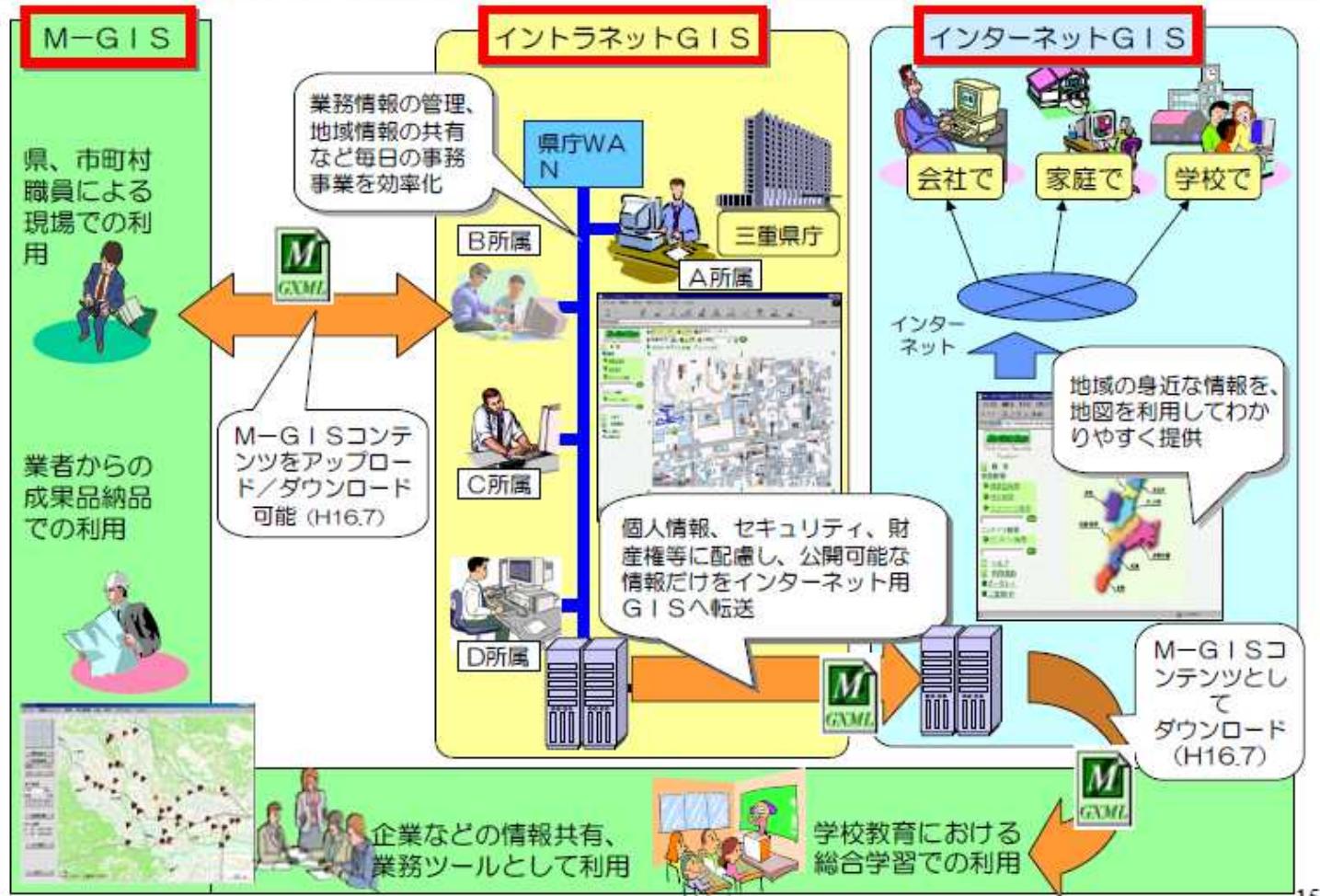
- ・創造的な企業活動
- ・新たな産業・サービスの創造
- ・社会的コストの縮減

- ・個性と魅力ある地域の創造
- ・NPO活動の活性化
- ・新しい文化の創造

3つの三重県GIS

名称	インターネットGIS (Mie Click Maps@インターネット)	インターネットGIS (Mie Click Maps@インターネット)	M-GIS
目的	県庁職員が台帳管理、情報共有等のために利用できるシステム	県庁から県民、企業等に対し、行政情報を地図を利用してインターネットで公開提供するためのシステム	プログラムと地図データをダウンロードして、誰もが自分のパソコンで利用できるシステム
ネットワーク	県庁WANのみで利用可	インターネットで利用可	ネットワーク不要 (パソコン単体で動作可)
利用者	登録・閲覧・共有  利用不可	閲覧のみ	登録・閲覧・共有

県GISの情報連携イメージ



どんなときに使うのか？

名称	インターネットG I S (Mie Click Maps® インターネット) 
目的	<p>県庁職員が台帳管理、情報共有等のために利用できるシステム</p> <p>台帳管理関係</p> <ul style="list-style-type: none">・許認可管理・法令区域管理・施設管理 等 <p>現場把握</p> <ul style="list-style-type: none">・空中写真参照・他所属情報把握 等 <p>計測機能</p> <ul style="list-style-type: none">・面積、距離計算 等

Mie Click Maps@インターネットの概要

一人1台パソコンで利用可能なG I S



- ①許認可、施設管理、台帳などの情報
管理や庁内情報共有での活用が可能
- ②約30,000件の登録情報。
- ③BPRを積極的にサポート



県全域の空中写真で地域の情報を
確認できます。

どんなときに使うのか？

名称
目的

インターネットG I S
(Mie Click Maps@インターネット)



県庁から県民、企業等に対し、行政情報を地図を利用してインターネットで公開提供するためのシステム

情報提供

- ・イベント情報
- ・施設情報
- ・文化歴史情報
- ・観光情報
- ・危機管理情報 等

URL機能

- ・位置情報共有 等

検索

- ・位置検索機能 等

Mie Click Maps@インターネットの概要

三重県インターネットG I S
<http://www.gis.pref.mie.jp>

【公開している行政コンテンツ】
58カテゴリー
約17,000件（右記参照）
月100,000件程度の参照



【ランドマーク】

銀行、病院、コンビニ、ガソリン
スタンドなどの身近なランドマー
クが約13,000件検索可能

公開コンテンツの一部

- ・観光情報（施設、レジャー・スポーツ、温泉情報、宿泊施設など）
- ・公園（都市、森林、砂防、河川）
- ・病院・救急告示医療機関情報
- ・社会福祉施設
- ・バリアフリー情報
- ・避難場所、ヘリポート情報
- ・雨量・水位観測地点
- ・学校、幼稚園、生涯学習
- ・まちかど博物館
- ・文化財
- ・熊野参詣道、歴史街道、近畿自然歩道
- ・公的工業団地
- ・地価調査、地価公示
- ・主要渋滞ポイント
- ・廃棄物関連施設
- ・河川水辺の国勢調査結果 など

どんなときに使うのか？

名称

目的

M-GIS



プログラムと地図データを
ダウンロードして、誰もが
自分のパソコンで利用でき
るシステム

行政→企業
・行政データ提供 等
企業→行政
・電子申請、届出 等

県民→県民
・地域情報共有 等
地域内
・防災マップ作成 等

総合学習
・ヒヤリマップ 等

M-GISでできること



豊富な機能を持ったM-GIS！

M-GISは、地図の拡大／縮小はもちろん、地図に付箋を貼る感覚で地域の情報を登録することができ、登録されたデータを交換することができます。



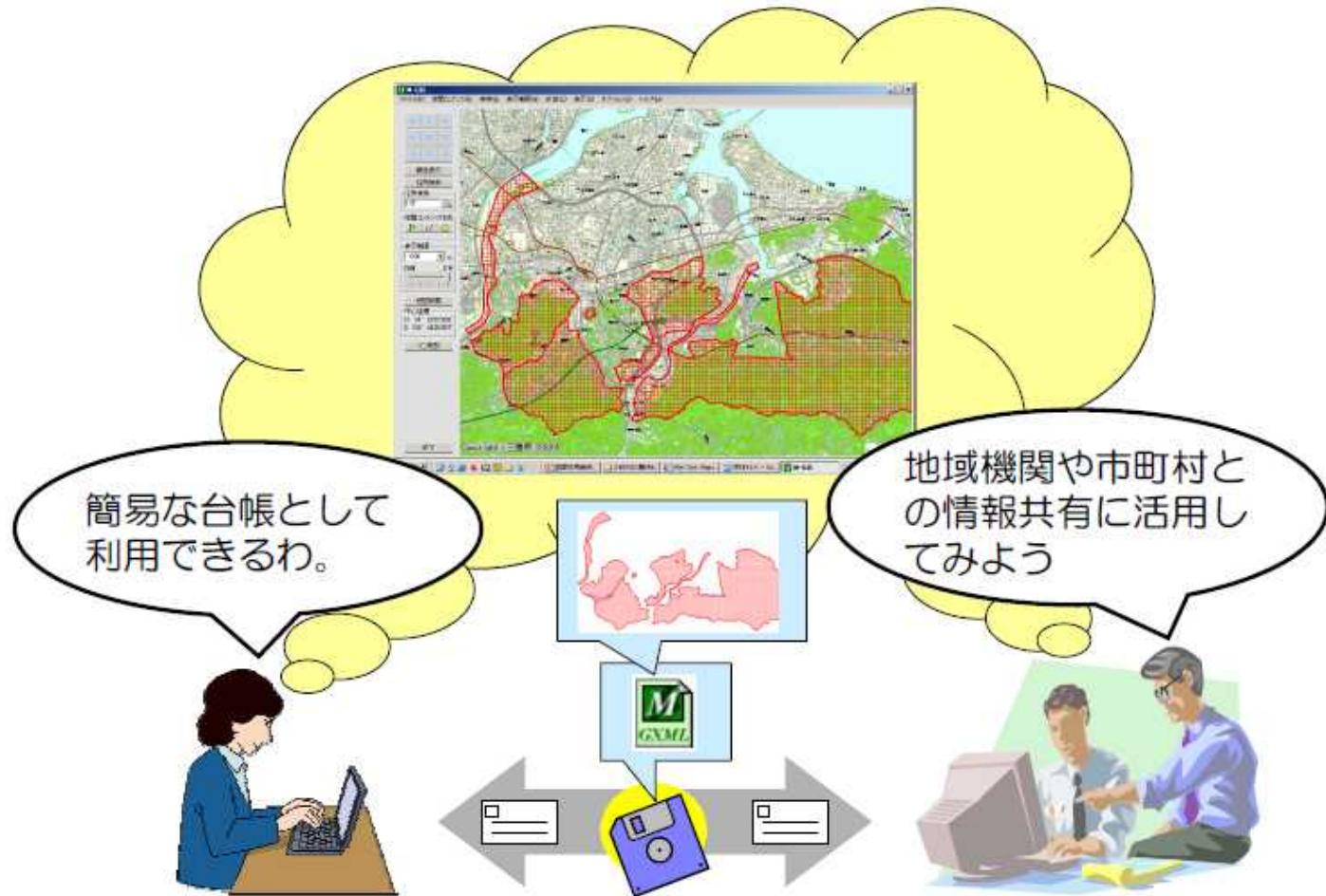
三重県からの簡易G I Sの無料提供！



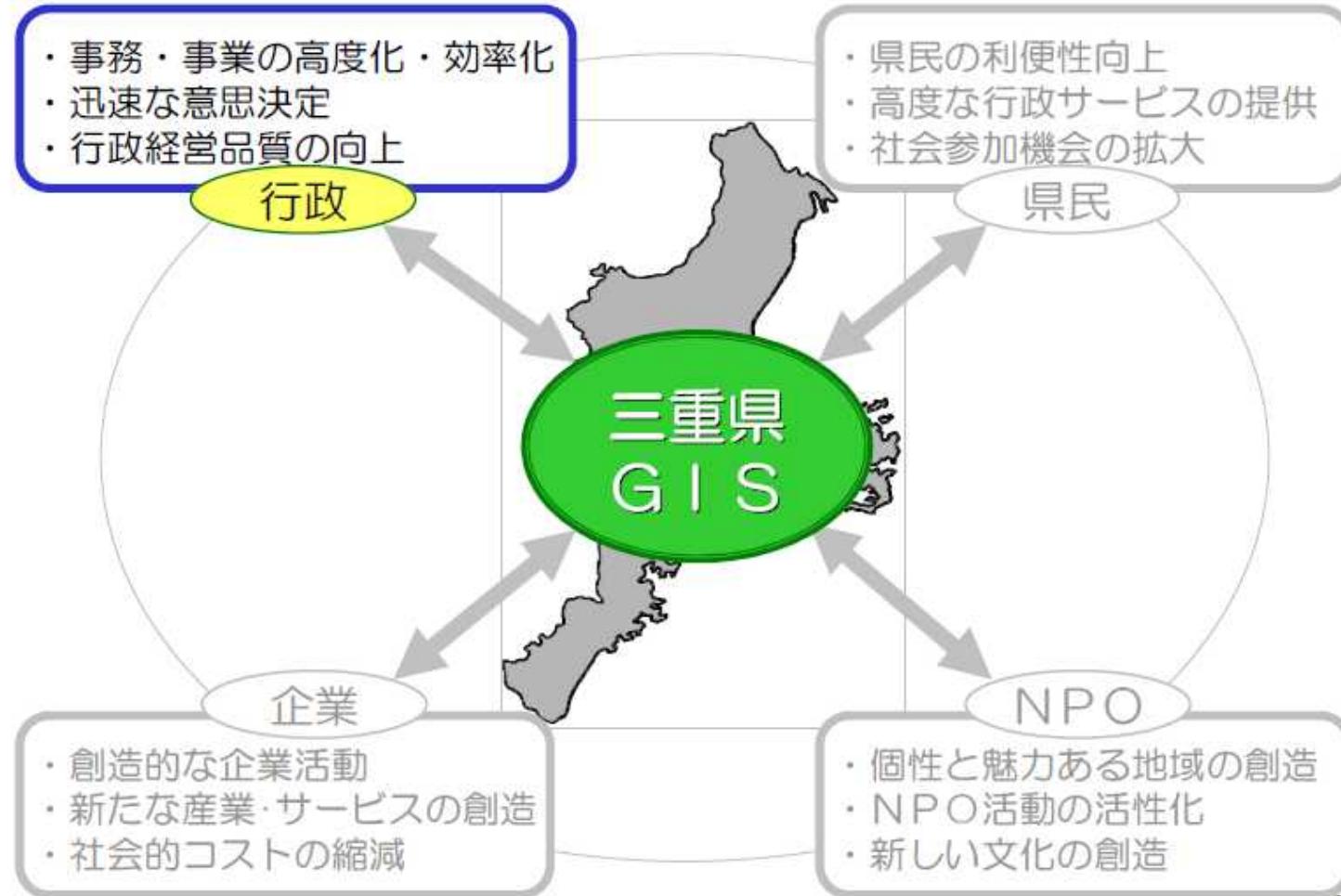
平成15年10月から
すでに
約 13,000人
の方々に
利用されています。

<https://www.m-gis.pref.mie.jp/mgis/>

M-GISでは、こんなことができます。



三重県G I Sの目的、方向性



M-GIS活用案：防災情報の伝達、収集、共有、意志決定

現場情報（位置、状況等）をコンテンツとして集約し、意思決定、対応、対策へ

家屋倒壊の情報を



断水、断線の情報を



道路陥没の情報を



通行止めの情報を



クリックで状況を把握



- ・情報収集
- ・現地情報の把握
- ・意思疎通 など



意思決定、対応、対策へ